

公知申請に係る事前評価が終了した適応外薬の保険適用について

医療従事者の皆様へ

公知申請に係る事前評価が終了した適応外薬の保険適用について

平成21年6月から8月まで、「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において、米英独仏では使用が認められていても、我が国では認められていない医薬品について、学会や患者団体から、開発の要望を募りました。

これにより要望があった適応外薬(※)のうち、この会議で、薬事承認の申請について公知申請が適当とされたもので、その後、薬事・食品衛生審議会において公知申請の事前評価が終了したものについては、**薬事承認上は適応外であっても、保険適用の対象となることとなりました。**

現在、この制度によって、保険適用とされている適応外薬の効能・効果等は以下のリストとなっています。

なお、薬事承認を得ている効能・効果等につきましては(独)医薬品医療機器総合機構HPをご覧ください。(URL:

http://www.info.pmda.go.jp/psearch/html/menu_tenpu_base.html)

※ 適応外薬とは、医薬品としては薬事承認(保険適用)されているものの、特定の効能・効果等については、薬事承認されていないものをいいます。

照会先 厚生労働省保険局医療課

03-5253-1111(内線3287)

(平成30年4月27日現在)

	要望提出者名	一般的名称	販売名	会社名	公知とされた効能・効果等の概要 (今回の制度により薬事法承認上、適応外であっても保険適用とするもの)	保険適用日	薬事承認日
1	一般社団法人日本リウマチ学会 厚生労働省難治性血管炎に関する調査研究班	シクロホスファミド水和物	エンドキサン錠50mg 注射用エンドキサン100mg 注射用エンドキサン500mg	塩野義製薬	治療抵抗性の下記リウマチ性疾患 全身性エリテマトーデス、全身性血管炎(顕微鏡的多発血管炎、ヴェゲナ肉芽腫症、結節性多発動脈炎、Churg-Strauss症候群、大動脈炎症候群等)、多発性筋炎/皮膚筋炎、強皮症、混合性結合組織病、および血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患	平成22年8月30日	平成23年2月23日
2	日本小児循環器学会	ワルファリンカリウム	ワーファリン錠0.5mg ワーファリン錠1mg ワーファリン錠5mg	エーザイ	[小児適応の追加] 血栓塞栓症(静脈血栓症、心筋梗塞症、肺塞栓症、脳塞栓症、緩徐に進行する脳血栓症等)の治療及び予防	平成22年8月30日	平成23年2月23日
3	日本胃癌学会	カペシタビン	ゼローダ錠300	中外製薬	治癒切除不可能な進行・再発の胃癌	平成22年8月30日	平成23年2月23日
4	日本臨床腫瘍学会	ゲムシタビン塩酸塩	ジェムザール注射用200mg ジェムザール注射用1g	日本イーライリリー	がん化学療法後に増悪した卵巣癌	平成22年8月30日	平成23年2月23日

5	日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会	ノギテカン 塩酸塩	ハイカムチ ン注射用1. 1mg	日本化薬	がん化学療法後に増 悪した卵巣癌	平成22年8月30日	平成23年2月23日
6	一般社団法人日本核医学会	3-ヨードベ ンジルグア ニジン(123 I)注射液	ミオMIBG-I 123注射液	富士フイ ルムRIフ ァーマ	腫瘍シンチグラフィに よる褐色細胞腫の診 断	平成22年10月25日	平成23年5月20日
7	一般社団法人日本リウマチ 学会 厚生労働省難治性血管炎に 関する調査研究班	アザチオプ リン	イムラン錠 50mg アザニン錠 50mg	グラクソ・ スミスクラ イン 田辺三菱 製薬	治療抵抗性の下記リ ウマチ性疾患 全身性血管炎(顕微鏡 的多発血管炎、ウェゲ ナー肉芽腫症、結節性 多発動脈炎、Churg-St rauss 症候群、大動脈 炎症候群等)、全身性 エリテマトーデス(SLE)、多発性筋炎、皮膚 筋炎、強皮症、混合性 結合組織病、および難 治性リウマチ性疾患	平成22年10月25日	平成23年5月20日
8	日本小児血液学会 日本小児がん学会	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組 換え)	注射用ノボ セブン1.2m g 注射用ノボ セブン4.8m g ノボセブン HI静注用1 mg ノボセブン HI静注用2 mg ノボセブン HI静注用5 mg	ノボ ノル ディスク ファーマ	GP IIb-IIIa 及び/又は HLA に対する抗体を 保有し、血小板輸血不 応状態が過去又は現 在見られるグランツマ ン血小板無力症患者 の出血傾向の抑制	平成22年10月25日	平成23年6月16日
9	一般社団法人日本頭痛学会	バルプロ酸 ナトリウム	デパケン10 0mg錠 デパケン20 0mg錠 デパケン細 粒20% デパケン細 粒40% デパケンシ ロップ5% デパケンR 100mg錠 デパケンR 200mg錠	協和発酵 キリン	片頭痛の発症抑制	平成22年10月29日	平成23年6月16日
1 0	日本小児循環器学会	ベラパミル 塩酸塩	[1]ワソラン 静注5mg [2]ワソラン 錠40mg	エーザイ	[小児適応の追加] [1]ワソラン静注5mg 頻脈性不整脈(発作性 上室性頻拍、発作性 心房細動、発作性心 房粗動) [2]ワソラン錠40mg 頻脈性不整脈(心房細 動・粗動、発作性上室 性頻拍)	平成22年10月29日	平成23年5月20日

1 1	日本産科婦人科学会	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「ベネシス」 抗Dグロブリン筋注用1000倍「ニチヤク」	ベネシス 日本製薬	[効能・効果の変更(拡大)] D(Rho)陰性で以前にD(Rho)因子で感作を受けていない女性に対し、以下の場合に投与することにより、D(Rho)因子による感作を抑制する。 ・分娩後、流産後、人工妊娠中絶後、異所性妊娠後、妊娠中の検査・処置後(羊水穿刺、胎位外回転術等)及び腹部打撲後等のD(Rho)感作の可能性がある場合 ・妊娠28週前後 ※従来から保険給付の対象とならない処置、検査、手術その他の行為により本剤の投与が必要となる場合は保険適用とならない。	平成22年10月29日	平成23年5月20日
1 2	日本先天代謝異常学会	レボカルニチン塩化物	エルカルチン錠100mg エルカルチン錠300mg	大塚製薬	[効能・効果の変更(拡大)] カルニチン欠乏症	平成22年10月29日	平成23年3月10日
1 3	日本LCH研究会 厚生労働省難治性疾患克服研究事業「乳児ランゲルハンス細胞組織球症の病態解明と診療研究班	ビンブラスチン硫酸塩	エクザール注射用10mg	日本化薬	ランゲルハンス細胞組織球症	平成22年10月29日	平成23年3月10日
1 4	日本心不全学会	ビソプロロール fumarate 塩	メインテート錠2.5 メインテート錠5	田辺三菱製薬	次の状態で、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンII受容体拮抗薬、利尿薬、ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者 虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全	平成22年11月12日	平成23年5月20日
1 5	小児腎臓病学会	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	ソル・メドロール静注用40mg ソル・メドロール静注用125mg ソル・メドロール静注用500mg ソル・メドロール静注用1000mg	ファイザー	ネフローゼ症候群	平成22年11月24日	平成23年5月20日
					[用法・用量の変更]		

1 6	日本内分泌学会 日本小児内分泌学会	リュープロ レリン酢酸 塩	リュープリ ン注射用1. 88 リュープリ ン注射用3. 75	武田薬品 工業	(中枢性思春期早発症 について) 通常、4週に1回リュー プロレリン酢酸塩とし て30 μ g/kgを皮下に投 与する。なお、症状に 応じて180 μ g/kgまで 増量できる。	平成22年11月24日	平成23年5月20日
1 7	日本結核病学会	エタンブ ール塩酸 塩	エサンブ ール錠125 mg エサンブ ール錠250 mg エブトール 125mg錠 エブトール 250mg錠	サンド 科研製薬	[効能・効果の変更(追 加)] (適応菌種) 本剤に感性のマイコバ クテリウム属 (適応症) 肺結核及びその他の 結核症、マイコバクテ リウム・アビウムコンプ レックス(MAC)症を含 む非結核性抗酸菌症	平成22年11月29日	平成23年5月20日
1 8	日本結核病学会	リファンピ シン	リファジン カプセル15 0mg ※)リマクタ ンカプセル 150mg リファンピ シンカプセ ル150mg「 サンド」	第一三共 サンド	[効能・効果の変更(追 加)] (適応菌種) 本剤に感性のマイコバ クテリウム属 (適応症) 肺結核及びその他の 結核症、マイコバクテ リウム・アビウムコンプ レックス(MAC)症を含 む非結核性抗酸菌症 、ハンセン病	平成22年11月29日	平成23年5月20日
1 9	日本小児腎臓病学会	シクロホス ファミド水 和物	エンドキサ ン錠50mg	塩野義製 薬	ネフローゼ症候群(副 腎皮質ホルモン剤によ る適切な治療を行っ ても十分な効果がみら れない場合に限る。)	平成23年4月27日	平成23年9月16日
2 0	日本小児腎臓病学会	ミコフェノ ール酸 モフェ チル	セルセプト カプセル25 0	中外製薬	[小児適応の追加] 腎移植における拒絶 反応の抑制	平成23年4月27日	平成23年9月16日
2 1	日本内分泌学会 日本小児内分泌学会	メチラポン	メトピロンカ プセル250 mg	ノバルテ イスファ ーマ	クッシング症候群	平成23年4月27日	平成23年11月25日
2 2	日本臨床腫瘍学会	イマチニブ メシル酸塩	グリベック 錠100mg	ノバルテ イスファ ーマ	FIP1L1-PDGFR α 陽性 の下記疾患 好酸球増多症候群、 慢性好酸球性白血病	平成23年4月28日	平成24年2月22日
2 3	厚生労働省わが国における 多発性内分泌腫瘍症の診療 実態把握とエビデンスに基 づく診療指針の作成研究班	オクトレオ チド酢酸塩	サンドスタ チンLAR筋 注用10 mg サンドスタ チンLAR筋 注用20 mg サンドスタ チンLAR筋 注用30 mg	ノバルテ イスファ ーマ	消化管神経内分泌腫 瘍	平成23年4月28日	平成23年11月25日
	日本乳癌学会		パラプラチ ン注射液50 mg				

2 4	日本臨床腫瘍学会 あけぼの神奈川 個人	カルボプラチン	パラプラチン注射液150mg パラプラチン注射液450mg	ブリストル・マイヤーズ	乳癌	平成23年4月28日	平成23年11月25日
2 5	日本乳癌学会	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	ハーセプチン注射用60 ハーセプチン注射用150	中外製薬	HER2過剰発現が確認された乳癌における術前補助化学療法	平成23年4月28日	平成23年11月25日
2 6	日本乳癌学会	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	ハーセプチン注射用60 ハーセプチン注射用150	中外製薬	[用法・用量の変更] (HER2過剰発現が確認された転移性乳癌について) HER2過剰発現が確認された転移性乳癌にはA法又はB法を使用する。 A法:通常、成人に対して1日1回、トラスツズマブとして初回投与時には4mg/kg(体重)を、2回目以降は2mg/kgを90分以上かけて1週間間隔で点滴静注する。 B法:通常、成人に対して1日1回、トラスツズマブとして初回投与時には8mg/kg(体重)を、2回目以降は6mg/kgを90分以上かけて3週間間隔で点滴静注する。 なお、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。	平成23年4月28日	平成23年11月25日
2 7	日本感染症学会 日本小児血液学会 日本小児がん学会	フルコナゾール	ジフルカンカプセル50mg ジフルカンカプセル100mg ジフルカン静注液50mg ジフルカン静注液100mg ジフルカン静注液200mg	ファイザー	[小児適応の追加] カンジダ属及びクリプトコッカス属による下記感染症 真菌血症、呼吸器真菌症、消化管真菌症、尿路真菌症、真菌髄膜炎	平成23年4月28日	平成23年11月25日
			ジフルカンカプセル50mg ジフルカンカプセル100mg ジフルカン		造血幹細胞移植患者		

28	日本小児血液学会 日本小児がん学会	フルコナゾール	静注液50mg ジフルカン 静注液100mg ジフルカン 静注液200mg	ファイザー	における深在性真菌症の予防	平成23年4月28日	平成23年11月25日
29	日本放射線腫瘍学会 日本医学放射線学会	グラニセロン塩酸塩	カイトリル錠1mg カイトリル錠2mg カイトリル細粒0.4% カイトリル注1mg カイトリル注3mg カイトリル点滴静注バッグ3mg/50mL カイトリル点滴静注バッグ3mg/100mL	中外製薬	放射線照射に伴う消化器症状(悪心、嘔吐)	平成23年7月29日	平成23年12月22日
30	日本脳神経外科学会	インドシアニングリーン	ジアグノグリーン注射用25mg	第一三共	脳神経外科手術時における脳血管の造影(赤外線照射時の蛍光測定による)	平成23年7月29日	平成24年2月22日
31	日本感染症教育研究会 日本感染症学会	ベンジルペニシリンカリウム	注射用ペニシリンGカリウム20万単位 注射用ペニシリンGカリウム100万単位	Meiji Seikaファルマ	<適応菌種> 梅毒トレポネーマ <適応症> 梅毒	平成23年8月1日	平成24年2月22日
32	日本産科婦人科学会 日本周産期新生児医学会 性の健康医学財団	メロニダゾール	フラジール内服錠250mg フラジール腔錠250mg	塩野義製薬	<適応菌種> 本剤に感性のガードネラ・バジナリス、バクテロイデス・フラジリス、プレボテラ・ビビア、ペプトストレプトコッカス属、モビルンカス属 <適応症> 細菌性腔症	平成23年8月1日	平成24年3月21日
33	日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会 日本臨床腫瘍学会 卵巣がん体験者の会スマイリー	エトポシド	ラストットSカプセル25mg ラストットSカプセル50mg ペプシドカプセル25mg ペプシドカプセル50mg	日本化薬 ブリストル・マイヤーズ	がん化学療法後に増悪した卵巣癌	平成23年8月1日	平成24年2月22日

34	<p>日本胆道学会 日本癌治療学会 日本外科学会 胆嚢友の会 厚生労働省厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業(第3次対がん総合戦略研究事業)「切除不能胆道がんに対する治療法の確立に関する研究」研究班 日本臨床腫瘍学会 東北大学病院腫瘍内科 東北大学加齢医学研究所癌化学療法研究分野 個人</p>	シスプラチン	<p>ブリプラチン注10mg ブリプラチン注25mg ブリプラチン注50mg ランダ注10mg/20mL ランダ注25mg/50mL ランダ注50mg/100mL</p>	ブリストル・マイヤーズ 日本化薬	胆道癌	平成23年8月1日	平成24年2月22日
35	日本化学療法学会	アモキシシリン水和物	<p>サワシリン細粒10% サワシリンカプセル125 サワシリンカプセル250 サワシリン錠250 パセトシン細粒10% パセトシンカプセル125 パセトシンカプセル250 パセトシン錠250</p>	アステラス製薬 協和発酵キリン	[小児適応の追加] ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症	平成23年8月1日	平成24年2月22日
36	日本感染症学会	セフトキシムナトリウム	<p>クラフォラン注射用0.5g クラフォラン注射用1g</p>	サノフィ・アベンテイス	[小児適応の追加] 化膿性髄膜炎	平成23年8月1日	平成23年12月22日
37	小児血液学会 小児がん学会	イホスファミド	注射用イホマイド1g	塩野義製薬	悪性リンパ腫	平成23年10月31日	平成24年3月21日
38	日本皮膚悪性腫瘍学会 日本臨床腫瘍学会 個人	パクリタキセル	<p>タキソール注射液30mg タキソール注射液100mg</p>	ブリストル・マイヤーズ	血管肉腫	平成23年10月31日	平成24年3月21日
39	日本食道学会 日本臨床腫瘍学会	パクリタキセル	<p>タキソール注射液30mg タキソール注射液100mg</p>	ブリストル・マイヤーズ	再発又は遠隔転移を有する食道癌	平成23年10月31日	平成24年3月21日
40	日本耳鼻咽喉科学会 日本臨床腫瘍学会	パクリタキセル	<p>タキソール注射液30mg タキソール注射液100mg</p>	ブリストル・マイヤーズ	再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌	平成23年10月31日	平成24年3月21日

			mg				
4 1	日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会	パクリタキセル	タキソール 注射液30mg g タキソール 注射液100 mg	ブリスト ル・マイ ヤーズ	進行又は再発の子宮 頸癌	平成23年10月31日	平成24年3月21日
4 2	日本臨床腫瘍学会 婦人科悪性腫瘍化学療法研 究機構 卵巢がん体験者の会スマイ リー	パクリタキセル	タキソール 注射液30mg g タキソール 注射液100 mg	ブリスト ル・マイ ヤーズ	[用法・用量の変更] 卵巢癌にはA法又はカル ボプラチンとの併用 でC法を使用する。 C法:通常、成人には パクリタキセルとして、 1日1回80mg/m ² (体表 面積)を1時間かけて 点滴静注し、週1回投 与を3週連続する。こ れを1クールとして、投 与を繰り返す。なお、 投与量は、患者の状 態により適宜減量する 。	平成23年10月31日	平成24年3月21日
4 3	日本感染症学会	アンピシリン ナトリウム	ビクシリン 注射用0.25 g ビクシリン 注射用0.5g ビクシリン 注射用1g ビクシリン 注射用2g	Meiji Seik a ファル マ	[小児適応の追加] (適応菌種) アンピシリンに感性の ブドウ球菌属、レンサ 球菌属、肺炎球菌、腸 球菌属、淋菌、髄膜炎 菌、炭疽菌、放線菌、 大腸菌、赤痢菌、プロ テウス・ミラビリス、イン フルエンザ菌、リステリ ア・モノサイトゲネス (適応症) 敗血症、感染性心内 膜炎、表在性皮膚感 染症、深在性皮膚感 染症、リンパ管・リンパ 節炎、慢性膿皮症、外 傷・熱傷及び手術創等 の二次感染、乳腺炎、 骨髄炎、咽頭・喉頭炎 、扁桃炎、急性気管支 炎、肺炎、肺膿瘍、膿 胸、慢性呼吸器病変 の二次感染、膀胱炎、 腎盂腎炎、淋菌感染 症、腹膜炎、肝膿瘍、 感染性腸炎、子宮内 感染、化膿性髄膜炎、 眼瞼膿瘍、角膜炎(角 膜潰瘍を含む)、中耳 炎、副鼻腔炎、歯周組 織炎、歯冠周囲炎、顎 炎、抜歯創・口腔手術 創の二次感染、猩紅 熱、炭疽、放線菌症	平成23年10月31日	平成24年5月25日
		プロプラノ	インデラル		[小児適応の追加] 期外収縮(上室性、心 室性)、発作性頻拍の		

4 4	日本小児循環器学会	ロール塩酸塩	錠10mg インデラル錠20mg	アストラゼネカ	予防、頻拍性心房細動(徐脈効果)、洞性頻脈、新鮮心房細動、発作性心房細動の予防	平成23年11月7日	平成24年5月25日
4 5	日本小児循環器学会	アムロジピンベシル酸塩	ノルバスク錠2.5mg ノルバスク錠5mg ノルバスクOD錠2.5mg ノルバスクOD錠5mg アムロジン錠2.5mg アムロジン錠5mg アムロジンOD錠2.5mg アムロジンOD錠5mg	ファイザー 大日本住友製薬	[小児適応の追加] 高血圧症	平成24年1月27日	平成24年6月22日
4 6	日本小児腎臓病学会 日本小児循環器学会	エナラプリルマレイン酸塩	レニベース錠2.5 レニベース錠5 レニベース錠10	MSD	[小児適応の追加] 高血圧症	平成24年1月27日	平成24年6月22日
4 7	日本小児腎臓病学会	バルサルタン	ディオバン錠20mg ディオバン錠40mg ディオバン錠80mg ディオバン錠160mg	ノバルティスファーマ	[小児適応の追加] 高血圧症	平成24年1月27日	平成24年8月24日
4 8	日本小児腎臓病学会	リシノプリル	ゼストリル錠5 ゼストリル錠10 ゼストリル錠20 ロンゲス錠5mg ロンゲス錠10mg ロンゲス錠20mg	アストラゼネカ 塩野義製薬	[小児適応の追加] 高血圧症	平成24年1月27日	平成24年6月22日
4 9	日本感染症学会 日本化学療法学会 東京HIV診療ネットワーク 厚生労働省難治性血管炎に関する調査研究班 厚生労働省進行性腎障害に関する調査研究班 厚生労働省ANCA関連血管炎の我が国における治療法の確立のための多施設共同前向き臨床研究班	スルファメキサゾール・トリメプリム	バクタ配合錠 バクタ配合顆粒 バクタミン配合錠 バクタミン配合顆粒	塩野義製薬 中外製薬	[効能・効果の変更(追加)] (適応菌種) ニューモシスチス・イロベチー (適応症) ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制	平成24年2月1日	平成24年8月10日
					[効能・効果の変更(追		

50	日本感染症教育研究会 日本感染症学会 東京HIV診療ネットワーク 厚生労働科学研究費補助金 ・政策創薬総合研究事業「輸入熱帯病・寄生虫症に対する稀少疾病治療薬を用いた最適な治療法による医療対応の確立に関する研究」班	メロニダゾール	フラジール 内服錠250mg	塩野義製薬	加)] (適応菌種) 本剤に感性のペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属、ポルフィロモナス属、フソバクテリウム属、クロストリジウム属、ユーバクテリウム属 (適応症) 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、深在性皮膚感染症、骨髄炎、肺炎、肺膿瘍、腹膜炎、腹腔内膿瘍、肝膿瘍、骨盤内炎症性疾患、脳膿瘍・感染性腸炎 (適応菌種) 本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル (適応症) 感染性腸炎(偽膜性大腸炎を含む)	平成24年2月1日	平成24年8月10日
51	日本小児感染症学会 社団法人日本感染症学会	リネゾリド	ザイボックス錠600mg ザイボックス注射液600mg	ファイザー	[小児適応の追加] (適応菌種) 本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) (適応症) 敗血症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎 (適応菌種) 本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム (適応症) 各種感染症	平成24年4月19日	平成24年11月21日
52	一般社団法人日本脳卒中学会	アルテプラゼ(遺伝子組換え)	グルトパ注600万、グルトパ注1200万、グルトパ注2400万 アクチバシン注600万、アクチバシン注1200万、アクチバシン注2400万	田辺三菱製薬 協和発酵キリン	[効能・効果の変更(拡大)] 虚血性脳血管障害急性期に伴う機能障害の改善(発症後4.5時間以内)	平成24年8月31日	平成25年2月28日
53	日本頭痛学会 日本神経学会	プロプラノロール塩酸塩	インデラル錠10mg インデラル錠20mg	アストラゼネカ	片頭痛発作の発症抑制	平成24年8月31日	平成25年2月28日
			ソル・メドロール静注用40mg				

5 4	日本神経学会	メチルプレドニゾン コハク酸エステルナトリウム	ソル・メドロール 静注用125mg ソル・メドロール 静注用500mg ソル・メドロール 静注用1000mg	ファイザー	多発性硬化症の急性増悪	平成24年8月31日	平成25年3月25日
5 5	日本小児血液学会 日本小児がん学会	L-アスパラギナーゼ	ロイナーゼ 注用5000 ロイナーゼ 注用10000	協和発酵キリン	[用法用量の追加] (急性白血病(慢性白血病の急性転化例を含む)及び悪性リンパ腫について) 通常、1日1回体表面積1m ² あたり10,000K.U.を週3回、または1日1回体表面積1m ² あたり25,000K.U.を週1回、筋肉内に注入する。なお、患者の状態により適宜減ずる。	平成24年9月6日	平成25年2月21日
5 6	日本リンパ網内系学会	ゲムシタピン塩酸塩	ジェムザール 注射用200mg ジェムザール 注射用1g	日本イーライリリー	再発又は難治性の悪性リンパ腫	平成24年9月6日	平成25年2月21日
5 7	日本泌尿器科学会 精巣腫瘍患者友の会(J-Tag)	パクリタキセル	タキソール 注射液30mg タキソール 注射液100mg	ブリストル・マイヤーズ	再発又は難治性の胚細胞腫瘍(精巣腫瘍、卵巣腫瘍、性腺外腫瘍)	平成24年9月6日	平成25年2月21日
5 8	日本妊娠高血圧学会	硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖	静注用マグネゾール20mL マグセント 注100mL マグセント 注シリンジ40mL	東亜薬品工業	重症妊娠高血圧症候群における子癇の発症抑制及び治療	平成24年10月26日	平成25年3月25日
5 9	日本眼科学会	シクロスポリン	ネオーラル 10mgカプセル ネオーラル 25mgカプセル ネオーラル 50mgカプセル ネオーラル 内用液10%	ノバルティスファーマ	[効能・効果の変更(追加)] ベーチェット病(眼症状のある場合)、及びその他の非感染性ぶどう膜炎(既存治療で効果不十分で、視力低下の恐れのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る)	平成24年10月31日	平成25年3月25日
					[用法・用量の変更(追加)] 本剤は製剤に添付された溶解液を全量用いて溶解し、2～5分かけて静脈内に注射す		

60	一般社団法人日本血栓止血学会	エプタコグアルファ(活性型)(遺伝子組換え)	ノボセブンHI 静注用1mg ノボセブンHI 静注用2mg ノボセブンHI 静注用5mg	ノボノルディスクファーマ	る。 初回投与量は90mg/kg(4.5KIU/kg)とする。その後は1回投与量として60~120mg/kg(3~6KIU/kg)を、出血の種類及び程度に応じて適宜増減する。初期は、止血が得られ、臨床的改善が観察されるまで、2~3時間ごとに投与する。その後も治療が必要と判断される期間は、投与間隔を適宜延長する。なお、血液凝固第VIII因子又は第IX因子に対するインヒビターを保有する先天性血友病患者の軽度から中等度の出血に対しては270mg/kg(13.5KIU/kg)を単回投与することができる。	平成24年10月31日	平成25年5月16日
61	褐色細胞腫を考える会 一般社団法人日本内分泌学会 個人	シクロホスファミド水和物	注射用エンドキサン100mg 注射用エンドキサン500mg	塩野義製薬	褐色細胞腫	平成24年10月31日	平成25年3月25日
62	褐色細胞腫を考える会 一般社団法人日本内分泌学会 個人	ビンクリスチン硫酸塩	オンコビン注射用1mg	日本化薬	褐色細胞腫	平成24年10月31日	平成25年3月25日
63	褐色細胞腫を考える会 一般社団法人日本内分泌学会 個人	ダカルバジン	ダカルバジン注用100	協和発酵キリン	褐色細胞腫	平成24年10月31日	平成25年3月25日
64	社団法人日本血液学会	ヒドロキシカルバミド	ハイドレアカプセル500mg	ブリストル・マイヤーズ	本態性血小板血症	平成24年10月31日	平成25年3月25日
65	社団法人日本血液学会	ヒドロキシカルバミド	ハイドレアカプセル500mg	ブリストル・マイヤーズ	真性多血症	平成24年10月31日	平成25年3月25日
66	日本小児がん学会 日本小児血液学会(現日本小児血液・がん学会) 日本臨床腫瘍学会	イリノテカン塩酸塩水和物	カンプト点滴静注40mg カンプト点滴静注100mg トポテシン点滴静注40mg トポテシン点滴静注100mg	ヤクルト第一三共	小児悪性固形腫瘍	平成24年10月31日	平成25年3月25日
67	日本リウマチ学会	リツキシマブ(遺伝子組換え)	リツキサン注10mg/mL	全薬工業	ウェゲナー肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎	平成25年1月31日	平成25年6月14日
		リツキシマ	リツキサン		免疫抑制状態下のCD		

68	一般社団法人日本造血細胞移植学会	ブ(遺伝子組換え)	注10mg/mL	全薬工業	20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患	平成25年1月31日	平成25年6月14日
69	日本乳癌学会	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	ハーセプチン注射用60 ハーセプチン注射用150	中外製薬	[用法・用量の変更] HER2過剰発現が確認された乳癌にはA法又はB法を使用する。HER2過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発の胃癌には他の抗悪性腫瘍剤との併用でB法を使用する。	平成25年1月31日	平成25年6月14日
70	日本小児がん学会 日本小児血液学会(現特定非営利活動法人日本小児血液・がん学会) 特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会	ノギテカン塩酸塩	ハイカムチン注射用1.1mg	日本化薬	小児悪性固形腫瘍	平成25年1月31日	平成25年6月14日
71	精神・神経疾患研究開発費「筋ジストロフィーの治験拠点整備、包括的診療ガイドラインの研究」班 日本小児神経学会 日本神経学会	プレドニゾン	プレドニン錠5mg	塩野義製薬	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	平成25年2月7日	平成25年9月13日
72	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「後天性血友病XIIIの実態調査、発症機序の解明と治療方法の開発研究」班	ヒト血漿由来乾燥血液凝固第VI因子	フィブロガミンP静注用	CSLベリング	[効能・効果の変更(追加)] 先天性及び後天性血液凝固第XIII因子欠乏症による出血傾向	平成25年4月25日	平成25年9月13日
73	日本睡眠学会	クロミプラミン塩酸塩	アナフラニール錠10mg アナフラニール錠25mg	アルフレッサファーマ	ナルコレプシーに伴う情動脱力発作	平成25年4月26日	平成25年11月22日
74	一般社団法人日本消化器内視鏡学会 一般社団法人日本インターベンショナルラジオロジー学会	ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル	リピオドール480注10mL	ゲルベ・ジャパン	医薬品又は医療機器の調製	平成25年5月28日	平成25年9月13日
75	日本感染症学会	クリンダマイシンリン酸エステル	ダラシンS注射液300mg ダラシンS注射液600mg	ファイザー	[効能・効果の変更(追加)] ＜適応菌種＞ クリンダマイシンに感受性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属、マイコプラズマ属 ＜適応症＞ 敗血症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎	平成25年7月26日	平成26年2月21日
					[効能・効果の変更(変		

7 6	日本結核病学会 日本呼吸器学会 日本感染症学会	ストレプトマイシン硫酸塩	硫酸ストレプトマイシン注射用1g「明治」	Meiji Seika ファルマ	更又は追加) ＜適応菌種＞ ストレプトマイシンに感性的のマイコバクテリウム属、ペスト菌、野兔病菌、ワイル病レプトスピラ ＜適応症＞ 感染性心内膜炎(ベンジルペニシリン又はアンピシリンと併用の場合に限る)、ペスト、野兔病、肺結核及びその他の結核症、マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症、ワイル病	平成25年7月26日	平成26年2月21日
7 7	日本小児内分泌学会	エストラジオール	エストラーナテープ0.72mg	久光製薬	性腺機能低下症、性腺摘出又は原発性卵巣不全による低エストロゲン症	平成25年8月2日	平成26年2月21日
7 8	社団法人日本感染症学会 日本感染症教育研究会	バンコマイシン塩酸塩	塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	塩野義製薬	・＜適応菌種＞ バンコマイシンに感性的のメチシリン耐性コアグラウゼ陰性ブドウ球菌 (MRCNS) ＜適応症＞ 敗血症、感染性心内膜炎、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、骨髄炎、関節炎、腹膜炎、化膿性髄膜炎 ・バンコマイシンに感性的のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 又はMRCNS感染が疑われる発熱性好中球減少症	平成25年10月18日	平成26年5月23日
7 9	日本小児栄養消化器肝臓学会 日本産科婦人科学会	組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来)	[1]ヘプタバックスーII [2]ビームゲン(0.25mL1瓶、0.5mL1瓶)	[1]MSD [2]化学及血清療法研究所	[用法・用量の変更] 通常、0.25mLを1回、生後12時間以内を目安に皮下に注射する。更に、0.25mLずつを初回注射の1箇月後及び6箇月後の2回、同様の用法で注射する。ただし、能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加注射する。	平成25年10月18日	平成26年3月17日
			[1]ヘブスブリン筋注用200単位、ヘブスブリン筋注用1000単位 [2]乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチ				

80	日本産科婦人科学会	[1][2]乾燥抗HBs人免疫グロブリン [3][4]抗HBs人免疫グロブリン	ヤク)、乾燥HBグロブリン筋注用1000単位「ニチヤク」 [3]抗HBs人免疫グロブリン筋注200単位/1mL「日赤」、抗HBs人免疫グロブリン筋注1000単位/5mL「日赤」 [4]ヘパトセラ筋注200単位/mL(200単位1mL1瓶、1,000単位5mL1瓶)	[1][3]日本血液製剤機構 [2]日本製薬 [4]化学及血清療法研究所	[用法・用量の変更] 初回注射量は0.5～1.0mLを筋肉内に注射する。初回注射の時期は生後5日以内とする。なお、生後12時間以内が望ましい。また、追加注射には、体重1kg当たり0.16～0.24mLを投与する。	平成25年10月18日	平成26年3月17日
81	特定非営利活動法人骨形成不全症協会 日本小児内分泌学会	パミドロン酸二ナトリウム水和物	アレディア点滴静注用15mg アレディア点滴静注用30mg	ノバルティスファーマ	骨形成不全症	平成25年10月28日	平成26年5月23日
82	日本リウマチ学会 日本小児リウマチ学会	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム	ソル・メドロール静注用40mg ソル・メドロール静注用125mg ソル・メドロール静注用500mg ソル・メドロール静注用1000mg	ファイザー	治療抵抗性の下記リウマチ性疾患 全身性血管炎(顕微鏡的多発血管炎、ヴェゲナ肉芽腫症、結節性多発動脈炎、Churg-Strauss症候群、大動脈炎症候群等)、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、強皮症、混合性結合組織病、及び難治性リウマチ性疾患	平成26年2月28日	平成26年8月29日
83	日本小児循環器学会	プロプラノロール塩酸塩	インデラル錠10mg	アストラゼネカ	右心室流出路狭窄による低酸素発作の発症抑制	平成26年5月30日	平成26年11月18日
84	公益社団法人 日本産科婦人科学会	レボノルゲストレル	ミレーナ52mg	バイエル薬品	月経困難症	平成26年9月2日	平成26年11月18日
85	日本胃癌学会	オキサリプラチン	エルプラット点滴静注液50mg、同点滴静注液100mg、同点滴静注液200mg	ヤクルト本社	治癒切除不能な進行・再発の胃癌	平成26年9月5日	平成27年3月20日
					[効能効果の変更(追加)] 〈ソル・コーテフ静注用250mg、同静注用500mg〉		

気管支喘息

[使用上の注意の変更
(追加)]

〈ソル・コーテフ注射用
100mg、同静注用250m
g、同静注用500mg〉

2. 重要な基本的注意
高用量を数日間以上
投与する場合には、高
ナトリウム血症を発現
することがあるため、
ナトリウム貯留をほと
んど引き起こさないメ
チルプレドニゾンコ
ハク酸エステルナトリ
ウム等の他のステロイ
ド剤に置き換えること
が望ましい。

[用法・用量の変更(
追加)]

〈ソル・コーテフ注射用
100mg〉

[1] 静脈内注射

気管支喘息以外の場
合:

ヒドロコルチゾンとして
、通常、成人には、1回
50～100mgを1日1～4
回静脈内注射する。緊
急時には1回100～200
mgを注射する。なお、
年齢、症状により適宜
増減する。

気管支喘息の場合:

ヒドロコルチゾンとして
、通常、成人には、1回
100～500mgを緩徐に
静脈内注射する。症状
が改善しない場合には
、1回50～200mgを4～
6時間ごとに緩徐に追
加投与する。なお、年
齢、症状により適宜増
減する。

ヒドロコルチゾンとして
、通常、2歳以上の小
児には、1回5～7mg/k
gを緩徐に静脈内注射
する。症状が改善しな
い場合には、1回5～7
mg/kgを6時間ごとに緩
徐に追加投与する。な
お、年齢、症状により
適宜増減する。

ヒドロコルチゾンとして
、通常、2歳未満の小
児には、1回5mg/kgを
緩徐に静脈内注射す
る。症状が改善しない
場合には、1回5mg/kg
を6～8時間ごとに緩徐

日本小児アレルギー学会

ヒドロコ
ルチゾン
コハク酸
エステル
ナトリウ
ムソル・コー
テフ注射
用100mg、
同静注用
250mg、
同静注用
500mgファイザ
ー

に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

[2]点滴静脈内注射
気管支喘息以外の場
合：
ヒドロコルチゾンとして、通常、成人には、1回50～100mgを1日1～4回静脈内注射する。緊急時には1回100～200mgを注射する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

気管支喘息の場合：
ヒドロコルチゾンとして、通常、成人には、1回100～500mgを緩徐に点滴静脈内注射する。症状が改善しない場合には、50～200mgを4～6時間ごとに緩徐に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

ヒドロコルチゾンとして、通常、2歳以上の小児には、1回5～7mg/kgを緩徐に点滴静脈内注射する。症状が改善しない場合には、1回5～7mg/kgを6時間ごとに緩徐に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。
+F882歳未満の小児には、1回5mg/kgを緩徐に点滴静脈内注射する。症状が改善しない場合には、1回5mg/kgを6～8時間ごとに緩徐に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

[10]ネブライザー
ヒドロコルチゾンとして、通常、成人には、1回10～15mgを1日1～3回ネブライザーで投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

〈ソル・コーテフ静注用250mg及び同静注用500mg〉
急性循環不全(出血性ショック、外傷性ショック)及びショック様状態の場合：
通常、ヒドロコルチゾンとして1回250～1000mgを緩徐に静注又は点

平成26年11月28日

平成27年5月26日

				<p>滴静注する。なお、症状が改善しない場合には、適宜追加投与する。</p> <p>。 </p> <p>気管支喘息の場合： 通常、成人には、ヒドロコルチゾンとして1回100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注する。症状が改善しない場合には、1回50～200mgを4～6時間ごとに緩徐に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 通常、2歳以上の小児には、ヒドロコルチゾンとして1回5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注する。症状が改善しない場合には、1回5～7mg/kgを6時間ごとに緩徐に追加投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 通常、2歳未満の小児には、ヒドロコルチゾンとして1回5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注する。症状が改善しない場合には、1回5mg/kgを6～8時間ごとに緩徐に追加する。なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>			
87	特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会	パクリタキセル	<p>タキソール注射液30mg</p> <p>タキソール注射液100mg</p>	<p>ブリストル・マイヤーズ</p>	<p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>非小細胞肺癌及び子宮体癌にはA法を使用する。 胃癌にはA法又はE法を使用する。</p> <p>A法:通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回 210mg/m²(体表面積)を3時間かけて点滴静注し、少なくとも3週間休薬する。これを1クールとして、投与を繰り返す。 E法:通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回 80mg/m²(体表面積)を1時間かけて点滴静注し、週1回投与を3週連続し、少なくとも2週間休薬する。これを1クールとして、投与を繰り返す。</p>	平成27年3月5日	平成27年9月24日

					なお、投与量は、患者の状態により適宜減量する。		
8 8	一般社団法人日本リウマチ学会	ミコフェノール酸 モフェチル	セルセプトカプセル250	中外製薬	<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>ループス腎炎</p> <p>[効能・効果に関連する使用上の注意の変更(追加)]</p> <p>ループス腎炎に対しては、診療ガイドライン等の最新の情報を参考に、本剤の投与が適切と判断される患者に投与すること</p> <p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>成人:通常、ミコフェノール酸 モフェチルとして1回250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日3,000mgを上限とする。</p> <p>小児:通常、ミコフェノール酸 モフェチルとして1回150～600mg/m²を1日2回12時間毎に食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日2,000mgを上限とする。</p> <p>[用法・用量に関連する使用上の注意の変更(追加)]</p> <p>ループス腎炎に対して本剤を投与する場合、投与開始時は、原則として副腎皮質ステロイドと併用すること</p>	平成27年7月31日	平成28年5月13日
8 9	日本ペインクリニック学会 厚生労働省がん性疼痛H21-3次がん一般-011研究班	アミトリプチリン塩酸塩	トリプタノール錠10、同錠25	日医工	<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>末梢性神経障害性疼痛</p> <p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>末梢性神経障害性疼痛: アミトリプチリン塩酸塩として、通常成人1日10mgを初期用量とし、その後、年齢、症状に応じて適宜増減するが、1日150mgを超えないこと。</p>	平成27年7月31日	平成28年2月29日
					<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>上肢手術における静脈内区域麻酔</p>		

90	日本手外科学会	リドカイン 塩酸塩	キシロカイン注ポリアンブ0.5%	アストラゼネカ	<p>[使用上の注意の変更(追加)]</p> <p>注入後20分以内は駆血帯を解除しないこと 静脈内区域麻酔にはアドレナリン等の血管収縮剤を添加しないこと</p> <p>[用法・用量の変更]</p> <p>通常、成人に対してリドカイン塩酸塩として、1回200mg(0.5%液40mL、1%液20mL、2%液10mL)を基準最高用量とする。ただし、年齢、麻酔領域、部位、組織、症状、体質により適宜増減する。</p> <p>静脈内区域麻酔[上肢手術]: 200mgまで(40mLまで) (()内は注射液としての用量)</p>	平成27年7月31日	平成27年12月21日
91	日本小児リウマチ学会	コルヒチン	コルヒチン錠0.5mg「タカタ」	高田製薬	<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>家族性地中海熱</p> <p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>家族性地中海熱: 通常、成人には、コルヒチンとして1日0.5mgを1回又は2回に分けて経口投与する。 なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最大投与量は1.5mgまでとする。</p> <p>通常、小児には、コルヒチンとして1日0.01~0.02mg/kgを1回又は2回に分けて経口投与する。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最大投与量は0.03mg/kgまでとし、かつ成人の1日最大投与量を超えないこととする。</p>	平成28年2月26日	平成28年9月28日
					<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>臓器移植(造血幹細胞移植を除く)におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制</p> <p>[効能・効果に関連する使用上の注意の変更(追加)]</p> <p>臓器移植(造血幹細胞移植を除く)におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制の</p>		

9 2	一般社団法人 日本移植学会	バルガンシクロビル塩酸塩	バリキサ錠 450mg	田辺三菱製薬	<p>場合は、発症リスクの高い患者(サイトメガロウイルス抗体ドナー陽性/レシピエント陰性等)にのみ投与すること。</p> <p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>臓器移植(造血幹細胞移植を除く)におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制:</p> <p>通常、成人にはバルガンシクロビルとして1回900mg(450mg錠2錠)を1日1回、食後に経口投与する。</p> <p>[用法・用量に関連する使用上の注意]</p> <p>移植後早期より投与を開始し、投与期間は腎移植患者では200日まで、腎以外の臓器移植(造血幹細胞移植を除く)患者では100日までを目安とすること。</p>	平成28年2月26日	平成28年8月26日
9 3	公益財団法人日本臨床腫瘍学会	カペシタビン	ゼローダ錠 300	中外製薬	<p>[効能・効果の変更(追加)]</p> <p>直腸癌における補助化学療法</p> <p>[用量・用法の変更(追加)]</p> <p>直腸癌における補助化学療法にはB法を使用する。直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合にはD法を使用する。</p> <p>D法:体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回、5日間連日経口投与し、その後2日間休薬する。これを繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>(体表面積:1回用量)</p> <p>1.31m²未満:900mg</p> <p>1.31m²以上1.64m²未満:1,200mg</p> <p>1.64m²以上:1,500mg</p>	平成28年2月26日	平成28年8月26日
	一般社団法人 日本感染症				<p>[用法・用量の変更(追加)]</p> <p>1. 治療に用いる場合</p> <p>(2)小児</p> <p>通常、オセルタミビルとして以下の1回用量を1日2回、5日間、用時懸</p>		

9 4	学会 日本小児感染症学会 一般社団法人 日本新生児 成育医学会	オセルタミ ビルリン酸	タミフルドラ イシロップ3 %	中外製薬	濁して経口投与する。 ただし、1回最高用量 はオセルタミビルとして 75mgとする。 幼小児の場合:2mg/k g(ドライシロップ剤とし て66.7mg/kg) 新生児、乳児の場合: 3mg/kg(ドライシロップ 剤として100mg/kg)	平成28年11月24日	平成29年3月24日
9 5	公益社団法人日本口腔外科 学会 公益社団法人日本皮膚科学 会	乾燥濃縮 人C1-イン アクチペー ター	ベリナートP 静注用500	CSLベー リング	[効能・効果の変更(追 加)] 侵襲を伴う処置による 遺伝性血管性浮腫の 急性発作の発症抑制 [用法・用量の変更(追 加)] 本剤を添付の日局注 射用水全量で徐々に 溶解し、直接静注する か、点滴静注する。直 接静注の場合は、緩 徐に行う。 通常、成人には侵襲を 伴う処置前の6時間以 内に1,000~1,500国際 単位を投与する。 [注意事項の追加] 遺伝性血管性浮腫の 急性発作の発症は本 剤投与により完全に抑 制されるものではなく、 処置中及び処置後も 患者の状態を慎重に 観察することに関する 注意事項。	平成28年11月24日	平成29年3月24日
9 6	日本循環器学会	アセチルコ リン塩化物	オビソート 注射用0.1g	第一三共	冠動脈造影検査時の 冠攣縮薬物誘発試験 における冠攣縮の誘 発	平成29年3月2日	平成29年8月25日
9 7	日本血液学会	リツキシマ ブ(遺伝子 組換え)	リツキサン 注10mg/m L	全薬工業	慢性特発性血小板減 少性紫斑病	平成29年3月2日	平成29年6月26日
9 8	日本緩和医療学会 日本消化器病学会	オランザピ ン	ジプレキサ 錠2.5mg、 同錠5mg、 同錠10mg、 同細粒1% 、同ザイデ イス錠2.5m g、同ザイ デイス錠5m g、同ザイ デイス錠10 mg	日本イー ライリリー	抗悪性腫瘍剤(シスプ ラチン等)投与に伴う 消化器症状(悪心、嘔 吐)	平成29年6月9日	平成29年12月25日
9 9	日本リンパ網内系学会 日本血液学会	ボルテゾミ ブ	ベルケイド 注射用3mg	ヤンセン ファーマ	原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫	平成29年9月8日	平成30年3月23日

1 0 0	日本外科学会 日本形成外科学会 日本胸部外科学会 日本心臓血管外科学会 日本血管外科学会	インドシア ニングリーン ン	ジアグノグ リーン注射 用25mg	第一三共	血管及び組織の血流 評価	平成30年1月26日
1 0 1	小児腎臓病学会	バルガンシ クロビル塩 酸塩	バリキサ錠 450mg	田辺三菱 製薬	臓器移植(造血幹細胞 移植を除く)における サイトメガロウイルス 感染症の発症抑制	平成30年2月2日
1 0 2	日本臨床腫瘍学会 New 5月15日 New 5月15日	オキサリプ ラチン	エルプラッ ト点滴静注 液50mg、同 点滴静注 液100mg、 同点滴静 注液200mg	ヤクルト 本社	小腸癌	平成30年4月25日
1 0 3	日本臨床腫瘍学会 New 5月15日 New 5月15日	フルオロウ ラシル	5-FU注2 50mg、5-F FU注1000 mg	協和発酵 キリン	小腸癌	平成30年4月25日
1 0 4	日本臨床腫瘍学会 New 5月15日 New 5月15日	レボホリナ ートカルシ ウム	アイソボリ ン点滴静注 用25mg、同 点滴静注 用1000mg	ファイザ ー	小腸癌	平成30年4月25日
1 0 5	日本造血細胞移植学会 New 5月15日 New 5月15日	ブスルファ ン	ブスルフェ クス点滴静 注用60mg	大塚製薬	[用法・用量の変更(追 加)] 成人 B法 ブスルファンとし て1回3.2mg/kgを3時 間かけて点滴静注す る。本剤は1日1回、4 日間投与する。	平成30年4月25日
1 0 6	日本循環器学会 New 5月15日 New 5月15日	ドブタミン 塩酸塩	ドブトレック 注射液100 mg、同キッ ト点滴静注 用200mg、 同キット点 滴静注用6 00mg	共和薬品 工業	心エコー図検査におけ る負荷	平成30年4月27日

※リマクタンカプセル150mgは経過措置品目のため、平成23年4月1日以降使用医薬品から除外されている。

